

# 深伊沢地区地域計画

**いつまでも  
住み続けたい  
このまち深伊沢**



**2024 ~ 2027**

深伊沢地域づくり協議会

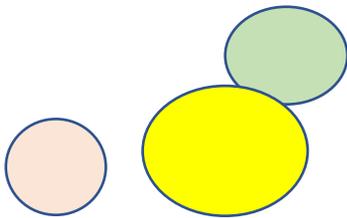


# 目 次

1	地域づくりの基本方針	2
2	地域づくり5本の柱	2
3	地域づくり推進組織	3
4	深伊沢地区の姿	4
	(1)地域の現況	4
	(2)地域の主な事業	5
	(3)地域の主な資源	6
	(4)地域の宝物と問題点	8
5	深伊沢が目指す地域づくり	10
	(1)地域の課題と当面の目標	10
	(2)各部の目標	13
6	地域計画の策定経過	16

# 1 地域づくりの基本方針

いつまでも住み続けたい  
このまち深伊沢



## 2 地域づくり 5本の柱

◇心豊かで住みやすい 深伊沢

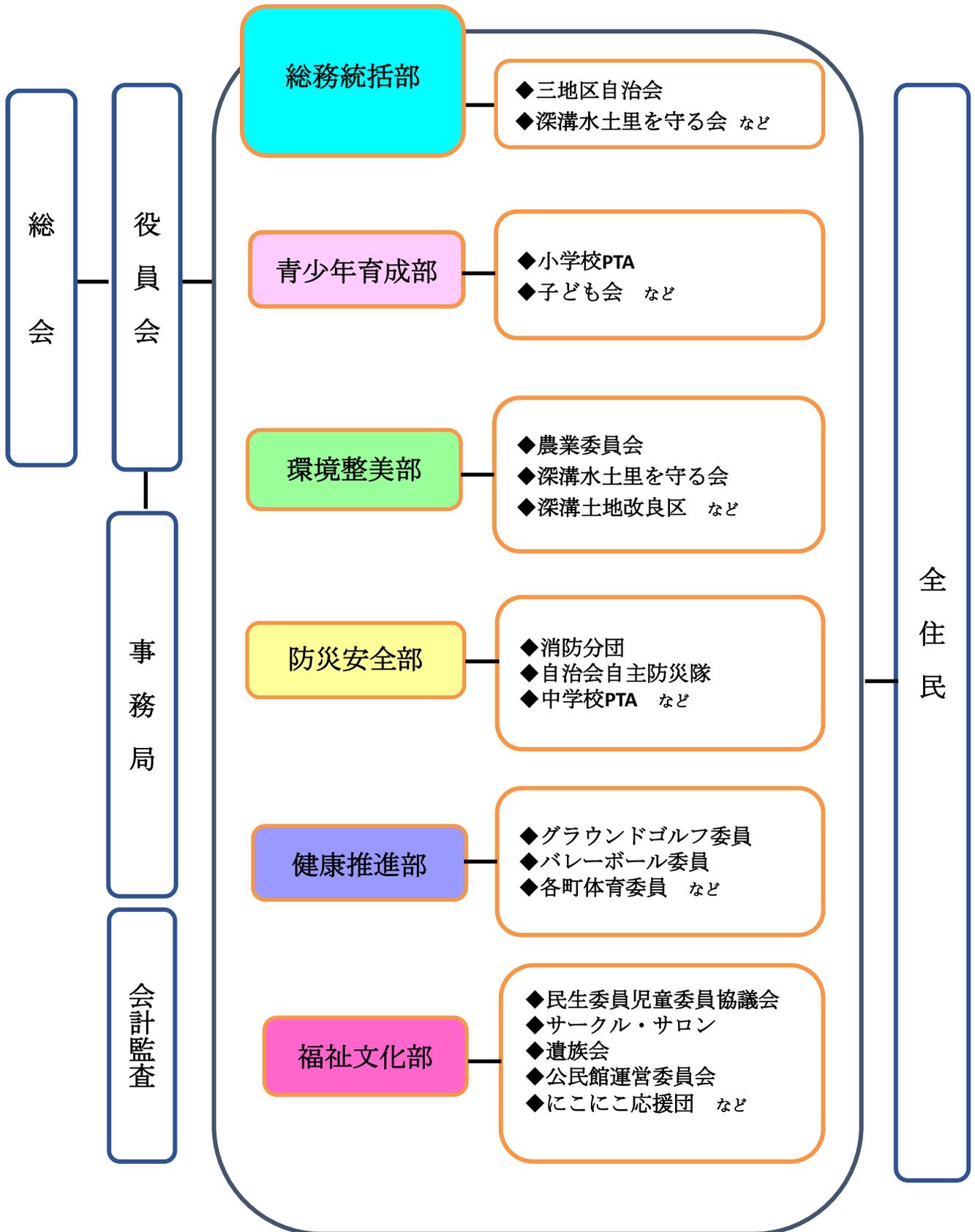
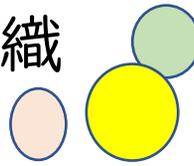
◇自然の恵みを大切にする 深伊沢

◇知恵と力を出し合い向上する 深伊沢

◇住んでいることに喜びや幸せを感じる 深伊沢

◇このまちの主人公は私たち と誇れる 深伊沢

### 3 地域づくり推進組織



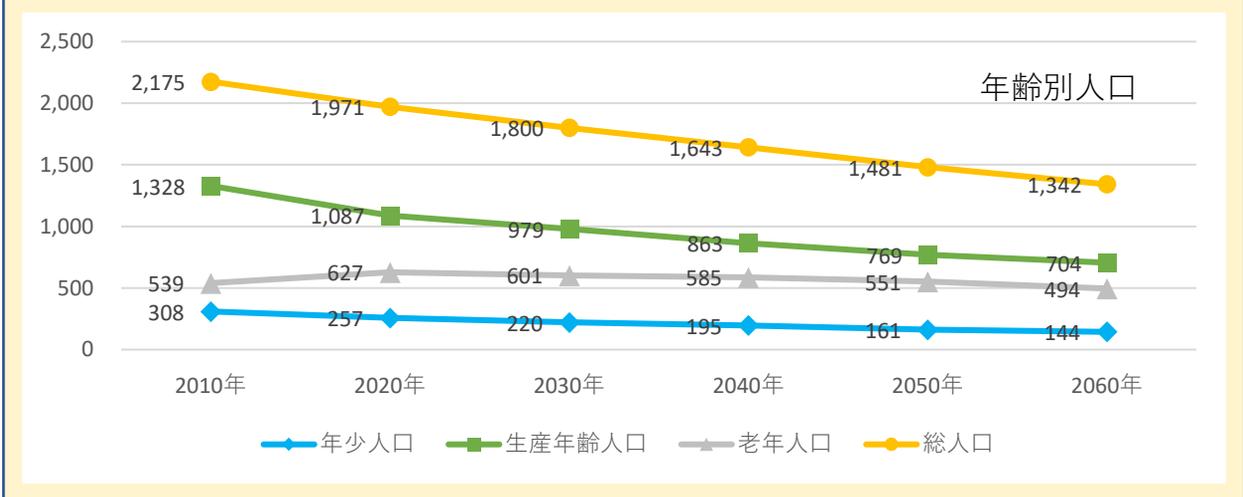
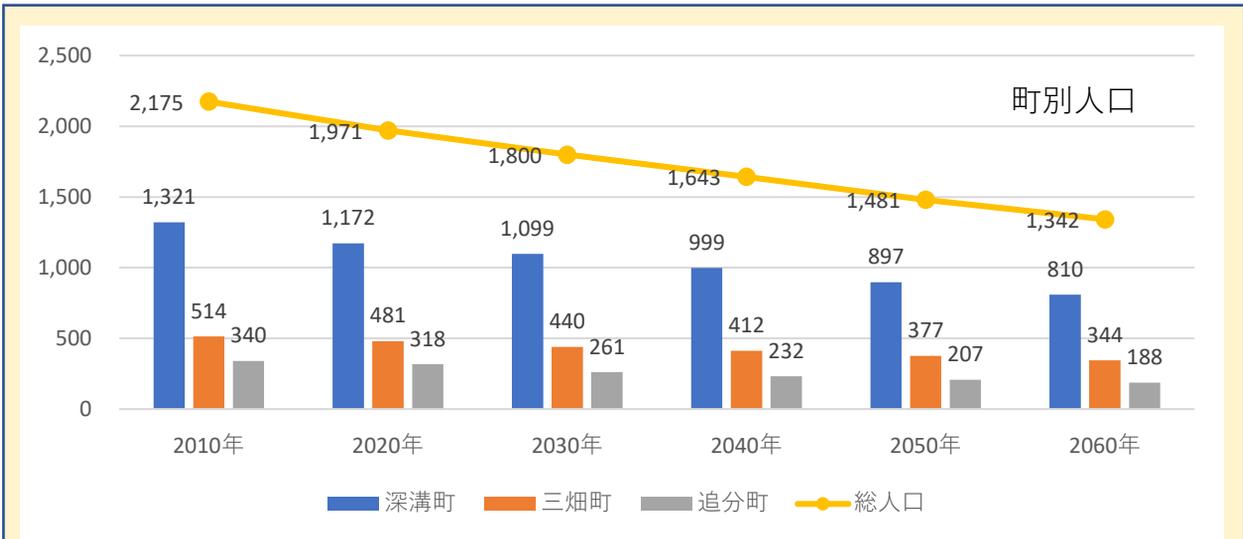
# 4 深伊沢地区の姿

## (1) 地域の現況



◇世帯数 (2023年12月) 793世帯  
 ◇人口 1,883人

### 人口推移



※2020年までは、鈴鹿市「地域・年齢別人口」結果による  
 ※2030年からは、全国小地域別人口推計システム URL <http://arcg.jp/1LqC6qN> (製作者 青山学院大学 井上孝氏)

## (2) 地域の主な事業

### 月別事業

4月	米作り体験活動「田植え」
5月	春のグラウンドゴルフ大会
6月	ソフトバレーボール大会 公民館庭木剪定
7月	
8月	米作り体験活動「稲刈り」 防災訓練 夏休み子ども体験教室 (工作等) 夏休みアニメ上映会
9月	自然体験 わらアート
10月	深伊沢地区体育祭 秋のグラウンドゴルフ大会 わらアート
11月	公民館庭木剪定
12月	米作り体験活動「餅つき大会」 年末特別警戒
1月	
2月	深伊沢地区文化祭
3月	

### 通年事業

給食サービス
あいさつ運動
ながらパトロール
出前保育
サークル活動
介護予防や料理などの講座
サロン活動
コスモス、ひまわり、芝桜 など景観植物の植栽
ミカンなど農作物の栽培と 収穫
各地区子ども会活動
生活支援サービス活動 (にこにこ応援団)



### (3) 地域の主な資源 (一覧表と写真)

番号	内容(順不同)
1	鈴鹿市立深伊沢公民館
2	鈴鹿市立鈴西小学校
3	鈴鹿市立深伊沢保育所
4	追分町婦人ホーム
5	北鈴鹿集会所
6	追分東組公民館
7	京新田集会所
8	旭北集会所
9	旭南集会所
10	深溝町民会館
11	三畑町集会所
12	村山池・芝桜
13	京新田のキリシマ
14	みんなの蓮池
15	芝桜
16	みんなのみかん畑
17	みんなのコスモス畑1
18	みんなのコスモス畑2
19	深井沢開拓碑
20	北鈴鹿開拓碑
21	神明社
22	江西禅寺
23	稻荷神社
24	三畑鎮守社
25	掩体壕
26	みんなの田んぼ
27	ライスセンター
28	わらアート

#### 村山池

館与左衛門因信が1665年～1688年の間に村山池水路、村山池を作り深溝西部35町を開墾した。



#### 追分町婦人ホーム

農村婦人の地位向上と健康管理に役立てるため全国に6か所建てられたホームの中の一つ。1965年5月完成。

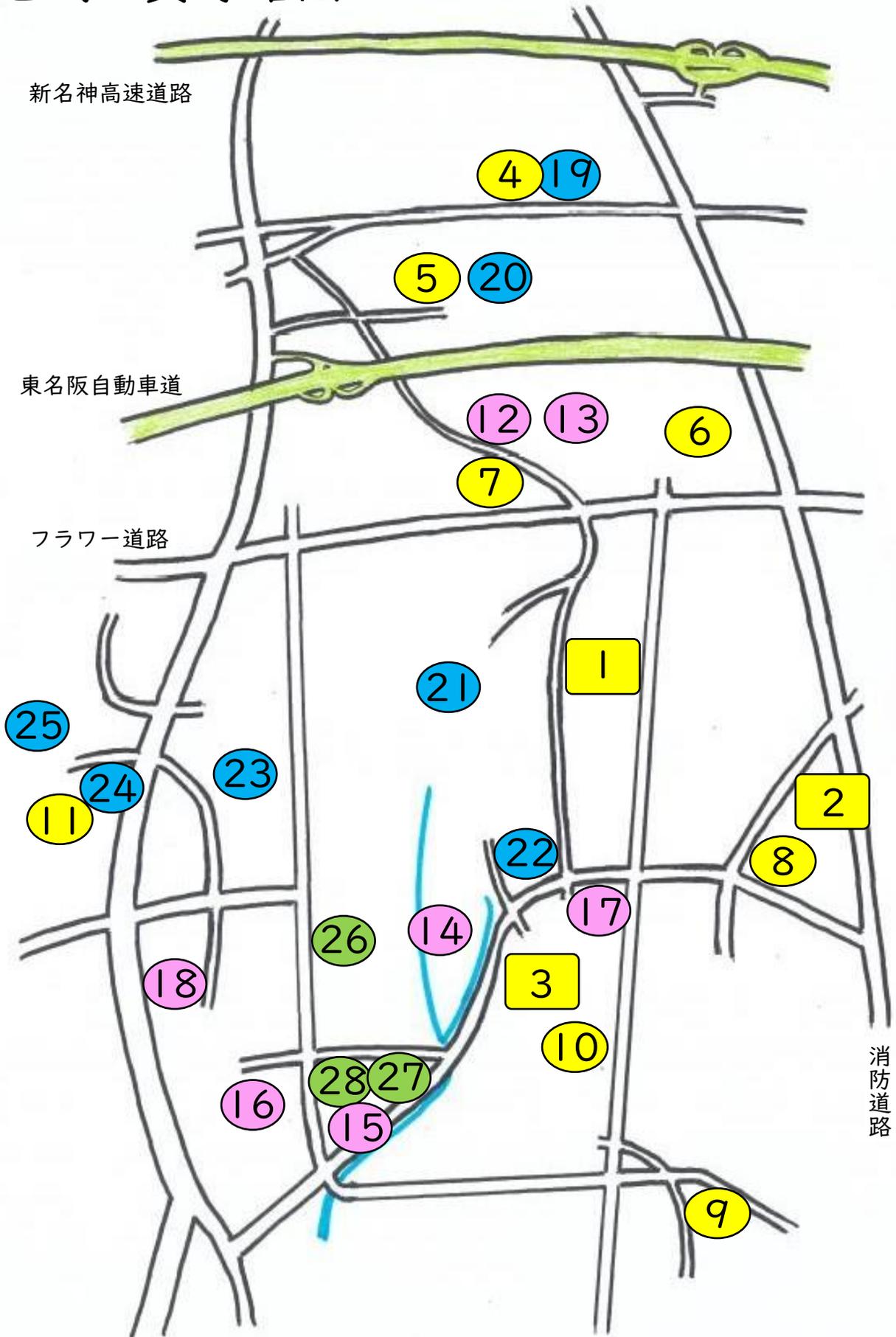


掩体壕(2004年国の有形文化財に指定された)県内で唯一のコンクリー製有蓋掩体壕。戦闘機の補修用に建設された。戦争遺跡。幅29.6m、奥行き23.1mの巨大なかまぼこ型。



資料(深溝・三畑・追分の郷土史)

# 地域の資源略図



## (4) 地域の宝物と問題点

### 地域の宝物

#### 宝物 NO 1

豊かな自然と土地

- ・ 自然環境がよい。  
(季節感、静か、自然多い、穏やか)
- ・ 肥沃な黒ぼくが広がっている。
- ・ 夜空の星がみえやすい。
- ・ 安心して散歩ができる。

#### 宝物 NO 2

人と人のつながり

- ・ 高齢者から子どもまでのつながりがある。
- ・ 人間関係がよい。  
(親切、思いやり、交流、助け合い)
- ・ 子育てが安心してできる環境にある。
- ・ 三世同居が多い。
- ・ 高齢者が元気。
- ・ 地区活動に協力的な人がいる。
- ・ 地区体育祭が長く続いている。

#### 宝物 NO 3

風水害に強い地形

- ・ 自然災害が少ない。
- ・ 山崩れ、河川氾濫の心配がない。
- ・ 津波の心配がない。

#### 宝物 NO 4

特産物

- ・ 農作物が豊か。
- ・ サツキ栽培。お茶栽培。
- ・ 様々な植木の栽培。

#### 宝物 NO 5

文化的遺産

- ・ 国登録有形文化財旧北伊勢陸軍飛行場掩体  
(三畑町)
- ・ マンゴ、農業用水、ため池などがある。
- ・ 深溝・三畑・追分の郷土史が出来ている。
- ・ 地域の行事を大切にしている。
- ・ 市指定天然記念物京新田のキリシマ(深溝町)

## 地域の問題点

### 問題点 NO 1

#### 交通手段が不便

- ・公共交通機関、バス運行など、交通事情が悪い。
- ・自家用車がないと生活できない。
- ・歩道が少ない。通学路が確保されていない。
- ・免許証返納は難しい。

### 問題点 NO 2

#### 交流場所が少ない

- ・小中学校区が異なるため隔たりがある。  
(子どもたちの交流がない)
- ・サロン等の交流会をもっと活発に。
- ・3町自治会間の連携が薄い。
- ・近所付き合いが少なくなってきた。
- ・子どもの人数が減ってきている。

### 問題点 NO 3

#### 農業に関する問題

- ・農業の担い手がない。
- ・調整区域の制約がある。
- ・遊休地が増えている。

### 問題点 NO 4

#### 公園・病院・店舗・ 図書館などの施設数

- ・大きな病院が近くにない。
- ・買い物、通院など高齢者には辛い所。

### 問題点 NO 5

#### 防災・防犯に対する 意識の低さ

- ・災害への危機感がない。
- ・地域ぐるみの安心感があり防犯意識が少ない。
- ・空き家対策が必要である。

### 問題点 NO 6

#### システム構築・ 情報発信不足

- ・メンバー中心の活動が多い。
- ・自治会等関係団体役員の担い手がない。
- ・3町自治会間の連携が薄い。
- ・行事への参加が少ない。(特に中年層)
- ・各種スポーツ大会への参加者集めが大変。
- ・広報発信が少ない。
- ・トップダウンが多く、ボトムアップが少ない。

## 5 深伊沢が目指す地域づくり

### (1) 地域の課題と当面の目標

【課題】 地域づくりへの関心を高める

#### 当面の目標

深伊沢地区住民がそれぞれの特性を活かし、他の事業と連携しながら、世代を超えて交流できる事業へと発展させていきます。

事業の実施に向けて、内容や協力者について検討します。  
地域づくりの活動などが分かりやすい広報紙を充実させ発行します。



【課題】 深伊沢に愛着を持つ

#### 当面の目標

深伊沢花街道の冊子を作成し、深伊沢の特色をアピールします。

コキア、ポピー、コスモス、ヒマワリなど、景観植物を遊休地へ植栽し、迷路を作り、花を楽しみます。

種子を地域の皆様と一緒に採取し、地域全体へ普及し、花いっぱい運動を促進します。

冬には、子どもたちとパンジーを植え、土と地域づくりへの親しみを育みます。

「クリーンシティ深伊沢」や「夏休みの思い出づくり」などを検討していきます。

地域の文化的遺産を再認識し、啓蒙活動を進めます。

## 【課題】 住民の防災・防犯に対する意識の向上

### 当面の目標

災害が起こった時を想定した防災訓練や避難所運営訓練等を行い、地域住民の防災意識の向上を図ります。

交通事故を予防するため、危険箇所看板を設置します。危険な場所、もしもの時の対応を知るために、遊びながら学ぶ安全活動を実施します。

地域全体で子どもを見守るために、「犬の散歩をしながら」「農作業をしながら」など、「ながらパトロール」を推奨し、その輪を広げていきます。



## 【課題】 交流の場を増やし、参加意欲の向上

### 当面の目標

米作りやわらアート制作などの活動を通して、地域住民が交流できる事業へと発展させていきます。

地区体育祭や、文化祭、趣味、サークル活動等を通して地域住民が気楽に集まり、誰でも楽しめる文化及びスポーツ活動を進めます。将来的には、他の事業と連携して地域の絆を深めます。

体験したことがないスポーツやレジャー等を通し、創意工夫を凝らした地域の活性化を求めています。

誰でも気軽に参加できるように、行事の内容や時期について工夫します。

## 【課題】地域で助け合う生活支援体制の強化

### 当面の目標

高齢者等の普段の暮らしのサポートや見守りにおいて、有償ボランティアサービス「にこにこ応援団」の活動の定着を図ります。

誰もが安心して、住み慣れたこの地で暮らしていけるよう、地域で支え合う方法を検討していきます。

福祉関係機関や施設との交流を通して協働できる活動を検討します。

にこにこ応援団だより NO.1 (令和5年4月5日号)

協力団員(者)の準備ができました

にこにこ応援団(生活支援サービス)

## 利用希望者登録受付中

日常生活の中で、「ちょっと困ったな」「助けて欲しいな」と思う深伊沢地区の住民に対して、「おたがいさま」の気持ちで、支援を行う有償ボランティアサービスです。



庭木伐採・草刈り



ゴミ出し



家具移動



付き添い

### 利用までの流れ

利用相談

にこにこ応援団(059-374-2996)にお困りごとをお聞かせください

面談

にこにこ応援団員がご自宅に訪問し、お困りごとや生活状況について面談の上、入団の判断をさせていただきます



入会

にこにこ応援団へ年会費(1,000円)をお納めください

利用

にこにこ応援団にお手伝いをご依頼下さい

年会費 1,000円

活動日時 土日祝日を除く  
9:00~16:00

謝礼金 300円/30分  
+実費負担

対象 深伊沢地区にお住まいの  
65歳以上の方でお困りの方

お問い合わせ

深伊沢地域づくり協議会 生活支援サービス「にこにこ応援団」(深伊沢公民館内)  
〒519-0321 鈴鹿市深溝町1560-1 TEL 059-374-2996

## (2) 各部の目標

### 総務統括部

- ・ 地域住民の思いや願いを大切にし、誰でも気軽に参加できる地域づくりの推進
- ・ 地域づくりの方針、目標、諸活動等がリアルタイムに分かる情報・宣伝活動
- ・ 関係機関とタイアップしながら目標達成をめざす施策の提起



### 青少年育成部

- ・ 少子高齢化の進展や生活様式の多様化を背景に、地域への関心が持てる様な支えあう地域社会の実現
- ・ 心身ともにたくましく、生きる力を持ち、人間性豊かで健やかな子どもの育成
- ・ 地域の一人ひとりが手をつなぎ、一つの大家族の様な地域全体での支え合い



## 環境整美部

- ・ 農地・水・農道・林など地域の資源を大切にし、継続的な活動を通し、次へのステップとなる特性ある地域事業の提案
- ・ 遊休農地を増やさないための効果的な手段の検討と実施
- ・ 草花を育てて、明るい自然環境を目指す活動



## 防災安全部

- ・ 誰もが安心安全に暮らせるまちづくり
- ・ 常に自然災害に備えるまちづくり
- ・ 誰もが参加できる災害への対応訓練の実施



## 健康推進部

- ・ 地域住民が気軽に参加したくなる事業の実施
- ・ 人と人の顔が見え交流が広がる機会の提供
- ・ 日常的に体を動かすことの喜びを実感できる事業の提案

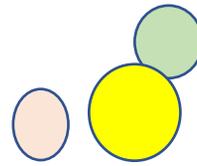


## 福祉文化部

- ・ 社会的・文化的・教育的活動の啓蒙と公民館の積極的活用
- ・ 誰もが参加できる趣味・サークル・クラブ等生涯学習活動の推進
- ・ 弱者が一番大切にされる地域社会の育成
- ・ 住民相互が心豊かに暮らせるまちづくり
- ・ 福祉関係機関や施設との交流活動の推進



## 6 地域計画の策定経過



2017(H29)年1月

「深伊沢地区 地域づくりを考えるアンケート」実施

深伊沢地域づくり設立準備委員会役員会

2017(H29)年6月

深伊沢地域づくりたより発行（アンケート結果掲載）

深伊沢地域づくり設立準備委員会役員会

2018(H30)年7月

深伊沢地域づくり協議会発足

2019(R1)年7月

第1回地域計画策定ワークショップ実施（地域が目指す将来像設定）

深伊沢地域づくり協議会地域計画策定委員会

2019(R1)年8月

第2回地域計画策定ワークショップ実施（地域課題等の優先順位付け）

深伊沢地域づくり協議会地域計画策定委員会

2019(R1)年9月

第3回地域計画策定ワークショップ実施（地域課題等の解決策検討）

深伊沢地域づくり協議会地域計画策定委員会

2019(R1)年10月

第4回地域計画策定ワークショップ実施（令和5年度まで（4年間）の取組検討）

深伊沢地域づくり協議会地域計画策定委員会

2019(R1)年11月

深伊沢地区地域計画案協議（ワークショップの意見集約・検討）

深伊沢地域づくり協議会役員会

2020(R2)年1月・2月

深伊沢地区地域計画案協議（地域計画概要検討）

深伊沢地域づくり協議会役員会

2020(R2)年3月

深伊沢地区地域計画案承認及び地区住民周知

深伊沢地域づくり協議会役員会

2023(R5)年11月

深伊沢地区地域計画改訂案協議（地域計画改訂概要検討）

深伊沢地域づくり協議会役員会

2023(R5)年11月・12月

深伊沢地区地域計画改訂案協議（地域計画改訂案検討）

深伊沢地域づくり協議会地域計画策定委員会

2024(R6)年1月

深伊沢地区地域計画改訂案協議（地域計画改訂案検討）

深伊沢地域づくり協議会地域計画策定委員会

深伊沢地域づくり協議会役員会

2024(R6)年2月

深伊沢地区地域計画改訂案協議

深伊沢地域づくり協議会役員会

2024(R6)年3月

深伊沢地区地域計画改訂案協議及び承認

深伊沢地域づくり協議会役員会



【地区旗】意味

意匠〔茶の樹に茶壺〕

緑茶の生産地として名の高い深伊沢は、茶の樹に茶壺を配して、茶業の振興の意を託した。

地色は「きみどり」。抹茶の色に似せて、しぶみのあるきみどりを選んだ。

深伊沢地域づくり協議会

〒519-0321 三重県鈴鹿市深溝町1560-1  
深伊沢地域づくり協議会事務局  
(鈴鹿市立深伊沢公民館内)

発行 2024年4月